

The Epilepsy Foundation: <https://www.epilepsy.com/article/2020/3/concerns-about-covid-19-coronavirus-and-epilepsy>

てんかんを持つ人は COVID-19（コロナウイルス）を発症するリスクが高いですか？

てんかんは、発作を引き起こすさまざまな疾患の総称です。一部の人々は、発作を比較的容易に制御し、他の健康上の問題はなく、薬物療法で発作がなくなります。または、時折てんかんを起こして発作を起こすこともありますが、他の健康上の問題はありません。これらの人々にとって、入手可能なデータから、てんかんだけを持っている人には以下のことが言えます

1. COVID-19 を得ることのリスクを増加させない
2. COVID-19 の重症度を上げない

てんかんのみの人が免疫力が低下しているという論拠はありません。それらは「免疫不全」と見なされるべきではなく、発作を起こすことによる「免疫不全」はありません。[てんかんの種類](#)が異なる人々、てんかんの特定の[原因](#)、またはその他の健康状態の中には、免疫システムに影響を与える[要因](#)があるものがあります。

てんかんの人にとって COVID-19 のリスクを高める可能性のある要因は何ですか？

発作コントロールに関係なくてんかんを持つ一部の人々は、COVID-19 のリスクが高い他の健康状態を持っています。

- 彼らは、発作性行のために免疫機構にも影響を与えるような薬を服用している可能性があります（ACTH、ステロイド、エベロリムス、免疫療法など）。[ほとんどの発作薬は免疫系に影響を与えません。](#)
- 一部の人々は彼らの免疫に影響を与える他の神経学的または発達上の問題があるかもしれません。これらの状況にある人々は、ウイルス性疾患を伴うより深刻な症状を発症するリスクが高くなります。
- てんかんを持つ人々は他の医学的問題を抱えている可能性があり、COVID-19 でより重篤な症状を発症するリスクが高くなる可能性があります。
 - たとえば、食べ物や液体を嚥下するのに問題がある、または頻繁に肺に吸い込む（誤嚥）人々は、肺炎のリスクが高くなります。
 - 糖尿病または基礎となる心臓または肺の問題を持つ人々も、重度の COVID-19 のリスクが高いようです。

あなたの状況に関係なく、てんかんのある人は、個々のリスクについて、また[特定の医療上の注意](#)が必要かどうかについて、担当の医療従事者と話すことが重要です。[体調を崩さないように注意してください。](#)

発作薬の使用はコロナウイルス感染のリスクを高めませんか？

ACTH、ステロイド、エベロリムス、および免疫療法を除いて、[発作薬](#)（抗てんかん薬または抗けいれん薬とも呼ばれます）を使用してコロナウイルス感染のリスクが高まるという証拠はありません。服用している薬について質問がある場合は、[医師に相談してください](#)。自己判断で内服を止めないでください。

- 発作やてんかんのある人は、[薬を定期的かつ常に処方された](#)とおりに服用するようにしてください。
- 定期内服を忘れてしまった場合の[対処方法](#)について、医療チームと計画を立ててください。

COVID-19 に感染していると思われる場合はどうすればよいですか？

まず、あなたの担当の医療提供者（医師または看護師）に電話してください。[COVID-19](#)の[症状](#)はインフルエンザや風邪に似ています。医療者は、COVID-19 や他の病気にかかっている可能性があるかどうかを確認するために、いくつかの質問をします。

- COVID-19 の最も一般的な症状は、発熱、咳、または呼吸困難です。これらの症状が軽度から中程度である場合、医療者は家にいるよう勧めます。
 - これは、自分自身を「隔離」することを意味します。公の場に出かけたり、他の人に家に連れて行ったりしないでください。
 - あなたの露出を制限します。家を出るときは、[マスクやスカーフの着用を検討してください](#)。
- 多くの場合、症状は自宅で治療できます。以下のことを医療従事者に尋ねてください。
 - どの市販薬があなたの発作で使用しても安全なのか
 - 症状が変化した場合、または数日で改善しない場合にいつ電話をかけるかについての具体的な指示
 - インフルエンザや COVID-19 の検査を受ける必要がある場合。症状が軽度の場合、すぐに検査を行えないことがあります。
- [症状が改善しない場合](#)、または息切れや痛みが発生する場合は、医師に連絡してください。
- [他の人と住んでいる](#)場合は、その人に近づかないにしてください。1 つの部屋にとどまり、自分のバスルームを使用します。食べ物や調理器具を共有しないでください。
- COVID-19 が深刻化するのリスクがある人のケアを手伝っている場合は、それらは一度止めてください。その人を安全にケアできる他の家族、友人、在宅ケア機関、またはボランティアの助けを借りてください。
- 発作が増加する場合は、てんかんチームまたは神経科医に連絡してください。

発作は COVID-19 の症状ですか？

発作は COVID-19 の症状ではありません。深刻な形態の COVID-19 の最終段階では、脳への損傷を含む、他の身体器官への損傷が発生する可能性があります。これは他の呼吸器感染症でも起こります。これらの状況では、てんかんのない人でも COVID-19 が発作を起こす可能性があります。

てんかんの人は、いくつかの要因により、COVID-19 を合併すると [発作が増える可能性](#)があります。

COVID-19 を取得した場合、発作が増加する可能性がありますか？

ときに [てんかんの人が病気になり](#)、特に発熱して、別の病気が原因で、彼らは別の発作や発作頻度の増加を見ることがあります。この合併した病気は、発作を起こしやすくする肉体的および感情的なストレス要因となりうるからです。誰か他の人が COVID-19 で病気になった場合も同じことが起こります。しかしながら、集団発生が発生した国々からの初期の情報によると、COVID-19 が発作を悪化させるリスクは、ほとんどのてんかんの人にとって低いように思われることを示唆しています。

COVID-19 が発作に影響を与える可能性を減らすために、自分の健康状態を気にかけてください。 [発作のトリガー](#) を回避または防止するようにしてください。次に例を示します。

- 発作の薬を確実に服用するよう十分注意してください-内服を忘れないでください。あなたはいつもとスケジュールや行動が異なるかもしれませんので、定期的の内服するのに役立つどんなことでもしてください。
 - スマートフォンにリマインダーを設定します。
 - 付箋を使用します。
 - 薬を飲むべきときに思い出させてもらえるよう、薬を飲んだかどうか尋ねてもらえるよう、誰かにお願いする。
 - [チェックリスト](#) を使用して、それらを内服したことを確認してください。
 - ピルボックスを使用します。
 - [Texting 4 Control](#) などのアプリや [発作日記](#) を使用します。
- できるだけ普段通り食べたり飲んだりしてください。
 - 嘔吐した場合は、必ず医療提供者に連絡して、薬を再服用する必要があるかどうか、他に何をやる必要があるかを尋ねてください。
- 睡眠を十分とってください。
- 発熱時に熱を抑えるために市販薬を利用します。最初に、イブプロフェンが COVID-19 をより重症にする可能性があるという懸念が提起されました。これをサポートするデータはほとんどありません。アセトアミノフェン（タイレノール）またはイブプロフェンを使用できます。
- COVID-19 の症状を治療します。ほとんどの風邪薬は使用可能です。可能であれば、プソイドエフェドリンを含む風邪薬を避けてください。これは一部の人の発作に影響

響を与える可能性があります。何を使うのが最善かについて、医療従事者に相談してください。

- あなたまたはあなたの大切な人が COVID-19 を発症し、発作に変化があった場合、何をすべきかのアドバイスについててんかん医療従事者に連絡してください。
- 発作や COVID-19 に関する[心配や不安](#)もてんかんの人々に影響を与える可能性があります。

どうすればストレスと心配を管理できますか？

今は誰にとってもストレスフルな時間です。人々は一人でいるか、一度に多くの人々の世話をするかもしれません。日課やスケジュールが変更されたか、状況が急速に変化するため、日課やスケジュールを持つことができない可能性があります。ニュースは人々の病気への恐怖を増強しているかもしれません。

すべてのストレスを防ぐことはできませんが、誰もがストレスの[管理方法](#)を確認する必要があります。慢性的なストレスは自分の免疫力を低下させる可能性があります。これはあなたが病気になりやすくなるかもしれません。[ストレスを管理する](#)さまざまな方法を検討してください。

別の病気の有無にかかわらず、発作に変化があった場合はどうなりますか？

- 今のところ、本当に必要な場合を除いて、[病院、緊急治療室、緊急治療クリニック](#)は避けた方がよいでしょう。緊急の場合を除いて、自分で緊急室に行くのは避けません。多くの場合、自宅で治療できます。
- まず医療従事者に連絡してください。予約なしでオフィスに行くことは避けてください。これはあなたや他の人々がウイルスに感染する危険にさらされる可能性があるからです。
- 多くの医療機関は、電話またはコンピューターによる「仮想訪問」（遠隔医療と呼ばれる）を提供しています。これらは、直接訪問するのと同じくらい便利です。
- 必要に応じて、医療者は、発作薬の調整を推奨したり、発作が増加した期間に使用する[追加薬](#)（屯用薬）を推奨したりします。すでに追加薬（屯用薬）を処方されている場合は、緊急時の内服方法について薬剤師に相談してください。
- ただし、従来と同様に、発作が長すぎる、または通常よりも発作が多いなど、[緊急事態が発生した場合](#)は、緊急の医療支援を求めてください

てんかんの定期診察を続けるべきですか？

多くの診療所や診療所では、定期的な予約をキャンセルまたは再スケジュールしています。これは、COVID-19 のような急性疾患を持つ人への曝露を制限し、医師や看護師を緊急対

応に専念するために行われています。また、医療機関の中には、電話またはコンピューターによる訪問（遠隔医療訪問と呼ばれる）を行うところがあります。

- 訪問する前に、医療機関に連絡して、定期診察がまだ続いているかどうか、またどのように行われるかを確認してください。

発作の緊急治療室にはいつ行くべきですか？

COVID-19 の影響により、緊急治療室がこみ合っている可能性があります。医師や看護師が通常診療するよりもはるかに多くの患者がいるので、待機を覚悟してください。また、緊急治療室には COVID-19 の人がおり、そこで COVID-19 に罹患する可能性があります！緊急治療室や緊急治療クリニックはできるだけ避けてください。これにより、あなたやあなたの大切な人が COVID-19 に感染するリスクを軽減できます。

- 緊急で診察を受ける必要があると思われる場合は、安全が確認できれば、まず医療機関に問い合わせてください。

てんかんは予測できません。以下は、緊急治療室に行く必要がある場合の例です。

- 意識消失が 5 分を超えて発作が停止せず、自宅で利用できる追加薬(屯用薬)もない。
- 追加薬(屯用薬)を使用した後も発作が続く場合。
 - 覚えておいてください-追加薬(屯用薬)を働かせるのに十分な時間が必要なので最初に内服してください！
 - 追加薬(屯用薬)の服用にかかる時間は、服用した薬剤形態や、直腸、鼻、舌下、頬と歯肉の間などの吸収場所によって異なります。
- 通常とは異なる発作型で発生し、通常よりも長く、追加薬(屯用薬)に反応しない。
- 自宅で安全に治療できない発作による緊急事態-たとえば、人が重傷を負った、または呼吸困難を起こしている。
- 発作により非常に強く頭を打った。

「COVID-19 病棟にいる Marie の 24 時間」

[Ring14 USA のウェブサイト上のブログ](#)で Yssa DeWoody は、彼女の娘マリーが別の感染症を戦っていたとき、COVID-19 病棟での最近の彼女の家族の滞在について書いています。イッサは彼女の経験を反映して、医学的にか弱い子供を持つ家族がパンデミックの間にとるべき行動の新しい頭字語を作成しました：保護期待 (PPE) の準備。彼女はそれを「あまりにも希少な個人用保護具のスピンオフ」と呼んでいます。

マリーはリング 14 症候群と呼ばれるまれな染色体異常を持っています。この障害とその合併症である肺障害、難治性てんかん、知的障害などにより、COVID-19 の重症例のリスクが高くなっています。

COVID-19により、てんかんまたはSUDEPでの突然死のリスクが高くなる可能性がありますか？

私たちの知る限り、COVID-19がてんかんの[突然死 \(SUDEP\)](#)のリスクを高めるという確かな証拠はありません。ただし、人がてんかんにかかっているかどうかに関係なく、COVID-19には合併症や死亡のリスクがあります。我々はできる限りのことを行う必要があります。あり、[ウイルスへの暴露を避けること](#)と[発作コントロールに注意を払う](#)必要があります。

医療者が処方した薬を、どうすれば多めに入手できますか？それらは保険でカバーされますか？

一部の人々は、彼らの発作薬の余分な、多めの薬の補充に関する問題を報告しました。[メディケアセンターとメディケイド・サービス \(CMS\)](#)はメディケア・パートDの処方薬の計画やメディケア・アドバンテージプランを持っている人のために[情報を公開した](#)。

- 計画はより柔軟になりました。たとえば、事前の承認要件を不要とし、処方薬の補充制限を免除し、処方薬の自宅および郵便配達への規制を緩和します。
- 医療者は、可能であれば遠隔医療サービスへのアクセスを拡大することを促す。

これらの推奨事項は、保険に柔軟性とオプションを提供し、保険の変更を行う必要はありません。

一部の民間保険会社や薬局の福利厚生マネージャーも、補償範囲ルールを調整しています。

一部の製薬会社が提供する、薬を買う余裕のない人々を支援する[プログラムについて学ぶ](#)ことができます。

重要事項

処方薬の調剤や保険の適用がうまくいかない場合は、まず保険会社にお問い合わせください。状況によっては、薬剤師がこれを手伝ってくれるかもしれません。

COVID-19の検査または治療に関連する保険の適用範囲について他に質問がある場合はどうすればいいですか？

- [CMS](#) は先日、さまざまな状況での医療の適用範囲に影響を与える変更について、医療提供者向けの[情報をリリースしました](#)。
- 質問がある場合は、医療従事者または保険プランに相談してください。
- ソーシャルワーカーやケースマネージャーも手伝ってくれることでしょう。

米国では発作薬が不足していますか？

私たちが現在知っている米国では、COVID-19 パンデミックに関連する発作薬の不足は報告されていません。食品医薬品局（FDA）はこれを注意深く監視しています。ただし、COVID-19 のパンデミック [以前](#)とは無関係で、ジェネリックの[レベチラセタム](#)即効薬と[レベチラセタム徐放剤](#)の両方が不足しており、それに関しては引き続き不足しております。

COVID-19 が私の地域にある場合、どうすればよいですか？

[すべての人にとって重要な注意事項](#)については、[CDC ガイドライン](#)に従ってください。

- しばらく家にいる必要があるかもしれません。地元の公衆衛生勧告に従ってください。
- 群衆を避け、他の人に近づきすぎないようにします。これは社会的距離（ソーシャルディスタンス）と呼ばれます。
- あなたの露出を制限します。家を出るときは、[マスクやスカーフの着用を検討してください](#)。
- 発作に変化があった場合に何をすべきか、誰に連絡するかについて、[発作行動計画](#)を更新します。
- [処方薬の追加供給](#)について、医療者に相談してください。地元の薬局から発作薬を入手できない場合は、調剤配達の薬局を調べてください。彼らはしばしばあなたの医療者が処方した場合、彼らは一度に2 か3 か月分の薬を配達してくれます。[CDC の処方準備情報を確認](#)します。
- 通常服用している[市販薬（OTC）](#)の補給を維持します。あなたの医療者に相談することなく、新しい OTC 薬を服用しないでください。
- 食べ物やその他必要なものを配達してもらう方法を調べます。
- 家族、友人、または必要に応じてあなたの安全を確認できる人と連絡を取り合ってください。

私または私の大切な人が重症の COVID-19 を発症するリスクがある場合、特別な予防策を講じる必要がありますか？

- [CDC に記載されている注意事項](#)に従ってください。
- [発作が変化した場合の対処方法](#)について、[上記の情報を確認してください](#)。
- 特定の推奨事項については、医療チームに相談してください。

- 可能であれば、家にいるためのオプションを調べます。
- あなたと一緒に住んでいるあなたの家族が病気になった場合
 - 彼らは誰かと一緒にいることができますか？それが不可能な場合は、一人一人が自分の部屋を持ち、別々のバスルームを使用し、頻繁に手を洗うべきです。
 - あなたが病気の場合や誰か病気の人の世話をしている場合の対処法については、[CDCの推奨事項をご覧ください](#)。
- あなたまたはてんかんを持つあなたの周りの人が[地域の仕事](#)や日帰りプログラムに参加する場合は、代案について職場に相談してください。職場は地元の公衆衛生と政府のガイドラインを満たす小グループ活動を提供してくれるかもしれません。あるいは自宅勤務を許してくれるかもしれません。
- あなたまたはあなたの愛する人が[グループ環境](#)（グループホーム、介護付き生活、またはその他の介護施設）に住んでいる場合は、施設の管理者および医療スタッフに相談してください。どのような予防策が取られているかを調べます。これらについて懸念がある場合は、医療チームに相談して、調整が必要かどうかを確認してください。
- 家に手助けの人が来る場合は、常識に従い、あなたを介助・手助けしている人が良い健康習慣に従っていることを確認してください。あなたの家に来る人々を担当する業者に相談してください。そうすれば、何が期待できるかがわかり、懸念を共有できます。
- 家庭での支援についてもバックアップ計画を立ててください。

どうすれば病気になりませんか？

今はインフルエンザの季節であり、呼吸器疾患は一般的です。CDCが提供するこれらの一般的なヒントに従って、病気にならないようにしてください。

- インフルエンザワクチンを接種したことを確認してください。
- 細菌の繁殖を防ぐために定期的に[手を洗ってください](#)。
- 病気の人との密接な接触を避けてください。
- 目、鼻、口には触れないでください。
- 病気の場合は家にいて、予約が必要な場合はまず医療者に連絡してください。
- 咳やくしゃみをティッシュで覆い、ティッシュをゴミ箱に捨てます。
- 通常の家用品用クリーニングスプレーまたはワイプを使用して、頻繁に触れる物体および表面を清掃および消毒します。

緊急時の準備

緊急事態への準備は、私たち全員の生活の一部です - それが自然災害、異常気象、医療緊急事態など、何であっても。今回も同じです。ここでは、現在および毎日従うべきいくつかのヒントを示します。

- 覚えておいてください- 防災用の[処方薬](#)の準備作成について、最初に薬剤師に相談してください。

- 数週間で新しい処方箋が必要になる場合は、すぐに入手して、不足しないようにしてください。
- 発作に変化があった場合に服用する追加薬・屯用薬（ロラゼパム（アチバン）、クロナゼパム（クロノピン）、浣腸ジアゼパム（ダイアスタット）経鼻ミダゾラム（ナイジラム）、または経鼻ジアゼパム（ヴァルトコ）など）を処方されている場合、この薬の防災用準備についても薬剤師に相談してください。
- 薬の供給に問題がある場合は、薬局にお問い合わせいただくか、[211 までお電話](#)ください。彼らが供給することができない場合、彼らは短期間のみ別の薬を代用する必要があるかもしれないので、医師に知らせてください。
- 覚えておいてください- [発作行動または対応計画](#)を最新の状態に保ちます。医薬品のリスト、重要な文書、できれば防水バッグまたは容器に入った医薬品の供給とともに、これを1か所に保管してください。
- 投薬のリマインダーや家族との連絡、緊急時の対応に必要となる可能性のある電話と電子機器を充電しておいてください。
- 電気がない状態が長期間続く場合に備えて、ペンと紙のカレンダーを携帯してください。これにより、薬のリマインダーを書き留めたり、発作を記録したりできます。
- 覚えておいてください- 家族や友人と定期的に健康状態を報告してください。
- 質問や心配事について話します。 [ストレス](#)が加わると、発作や [感情的な健康](#)に影響を与える可能性があります。

ビデオ-COVID-19 とてんかん：危機時に発作をどのように管理しますか？

ビデオ-COVID-19 とてんかん：定期的な面接を続ける必要がありますか？